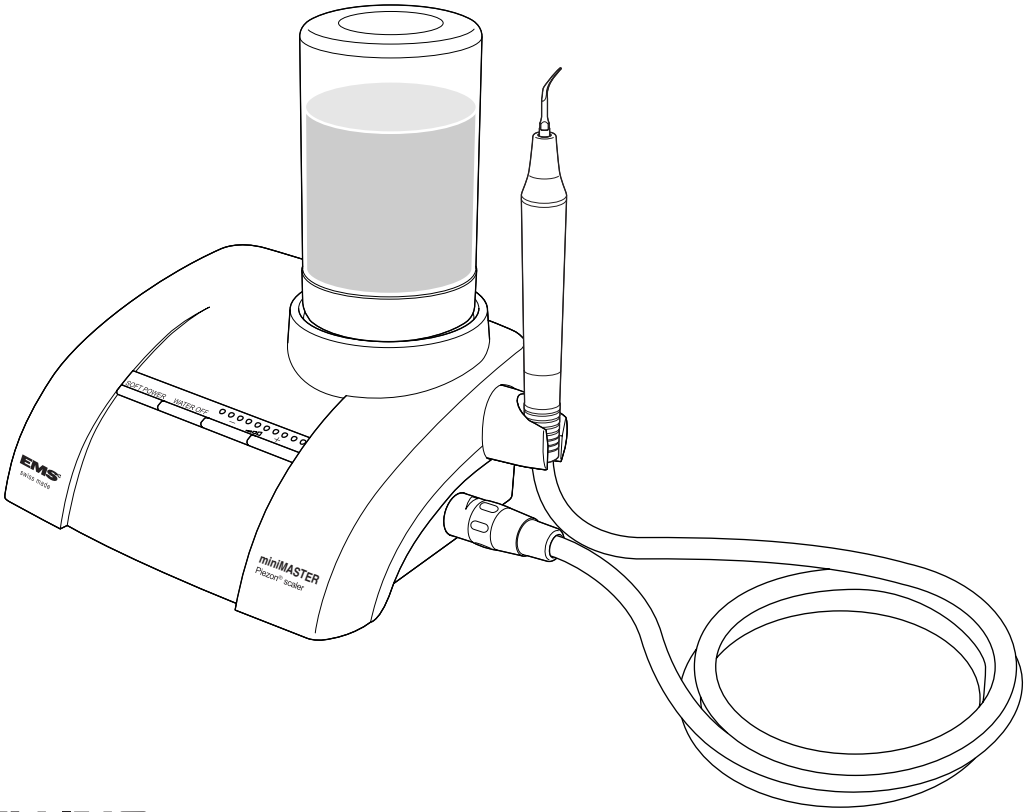
安全にお使いいただくために、
添付文書をよくお読みください。

MINIMASTER
ミニマスター

超音波歯周用スケーラ

取扱説明書



SHOFU INC.

はじめに

このたびは、超音波歯周用スケーラ「ミニマスター」をご購入いただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書は「ミニマスター」の正しい取り扱いかたと、日常の点検および注意について説明しています。

本器の性能を十分に発揮させ、また常に良好な状態を保っていただくために、ご使用になる前には本書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いください。

なお、本書はお読みになった後もご使用になる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

おねがい

- 本書の内容を無断で転載することを固くお断りします。
- 製品の改良などにより、本書の内容に一部、製品と合致しない箇所の生じる場合があります。ご了承ください。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 万全を期して本書を作成しておりますが、内容に関して、万一間違いやお気づきの点がございましたら、ご連絡いただけますようお願い申し上げます。
- 乱丁、落丁の場合はお取り替えいたします。最寄りの弊社販売店までご連絡ください。
- 機器、システムの本体トラブルについては、保証の範囲に準じた対応をさせていただきますが、本体トラブルによる作業ストップなど、副次的トラブルについてはその責任を負いかねますのでご了承ください。

もくじ

はじめに ii
おねがい ii
もくじ iii
特　徴 iv
用　途 iv

1　安全にお使いいただくために 1

警告表示について 1
その他の表示について 1
設置と接続について 2
使用上について 2
保守・点検について 5

2　各部の名称 6

3　設置と接続のしかた 8

設置について 8
接続について 8

4　操作のしかた 9

スケーリングシステム 13
チップA 13
チップP 13
チップPS 14
使用後の処置 14

5　保守・点検 17

本体の清掃について 17
ハンドピースについて 17
ボトルスクリューキャップ用Oリングについて 17
液送ポンプの交換ついて 17
リヤカバーについて 17
チップの摩耗について 18
保管について 18

6　異常を感じたら 18

7　仕様 20

8　商品の構成および別売品 20

商品の構成 20

9　保証について 21

10 適切な清掃、消毒、滅菌方法 21

特　徴

1. 容量 350 ｍＬのボトルを搭載、どこでも簡単・手軽に使用できます。
   ※容量 500mL のボトル（オプション）も搭載可能

2. ボトルには、生理食塩水や水溶性の洗口剤・含嗽剤などを入れることができます。

3. 一定方向に正確に振動する電歪振動方式により、エナメル質を傷つけにくく、安全に歯石除去を行えます。

4. 効率の良いスケーリングができるように振動数が自動的に調整されるオートチューニング方式を採用しています。

5. パワーはタッチコントロールで調整、LED ランプで容易に確認できます。

用　途

歯石および歯垢の除去

1 安全にお使いいただくために

本器を安全にお使いいただくために、以下の事項を必ず守ってください。

警告表示について

本書では、安全に関する重要な注意事項を「警告」、「注意」に分類して説明しています。
必ず各内容をよくお読みのうえ、厳守してください。
各警告表示の内容は次のように定義されています。

⚠ 警 告	この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを表しています。

⚠ 注 意	この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、使用者が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性があることを表しています。

その他の表示について

「警告」や「注意」表示以外については、下記のとおりです。

注記 ・この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、器械が正常に作動しない可能性があることを表しています。

参考 ・この表示は、使用時の作業をわかりやすくするための補足説明です。

参照 ・この表示は、ご覧いただきたい参照先を表しています。

設置と接続について

⚠警 告

- **引火性のものを近くに置かないこと。**
  爆発や火災のおそれがあります。
- **必ず付属のミニマスター専用 AC アダプタを使用すること。**
  火災や感電のおそれがあります。
- **その他の医用電気機器の規格に適合しないトランスは使用しないこと。**
  感電や火災のおそれがあります。

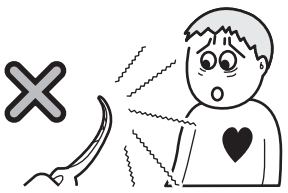
⚠注 意

- **AC アダプタは交流 100V、50/60Hz 以外では使用しないこと。**
  火災や感電のおそれがあります。

使用上について

⚠警 告

- **濡れた手で AC アダプタやアダプタコードを抜き差ししないこと。**
  感電のおそれがあります。
- **AC アダプタおよびユニットには水をかけないこと。**
  感電や火災のおそれがあります。
- **心臓ペースメーカー使用者の近くでは使用しないこと。**
  ペースメーカーに影響するおそれがあります。



- **術者はラテックスグローブやマスク、保護眼鏡などを着用すること。**
  細菌などによる感染および破折片による損傷のおそれがあります。
- **患者には保護眼鏡などを着用させること。**
  細菌などによる感染および破折片による損傷のおそれがあります。
- **使用前後は、必ずハンドピースやチップなどの洗浄、消毒および滅菌を行うこと。**
  細菌などによる感染のおそれがあります。

使用上について

⚠注 意

● **ACアダプタを抜くときは、アダプタコードを持たずにACアダプタ本体をもって引き抜くこと。**
ケガや火傷、絶縁劣化による火災のおそれがあります。

● **アダプタコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理な力を加えたりしないこと。また重いものを載せたり挟み込んだりしないこと。**
アダプタコードが破損し、感電や火災のおそれがあります。

● **使用後は電源スイッチを切ること。また、長期間使用しないときはACアダプタをコンセントから抜くこと。**
絶縁劣化による感電や火災のおそれがあります。

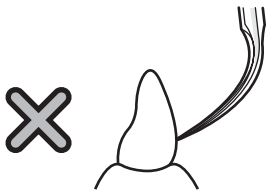
● **術前には機器や付属品が損傷を受けていないか確認すること。**
けがや火傷のおそれがあります。

● **ハンドピースのノズル部分から洗浄液が噴出することを確認すること。**
注水下で使用するチップなどは、事前にフットスイッチを一段階踏み込み、チップから洗浄液が出ること（ハンドピース先端まで水がきていること）を確認してから使用すること。

● **使用する洗浄液は慎重に選定すること。**
使用する薬液の取扱説明書、添付文書などをよくお読みの上、臨床家ご自身の判断の基でお使いください。

● **スケーリング中は必ず注水下で使用すること。**
チップと歯牙の摩擦熱で歯牙を痛めることがあります。

● **チップは先端を歯面に対し垂直に当てないこと。**
歯面を傷つけるおそれがあります。



● **スケーリング中は撤去する必要のない補綴物（セラミック製）に対してチップが絶対に触れないようにすること。**
補綴物が損傷したり脱落させるおそれがあります。

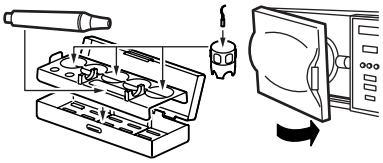
● **チップを直接歯肉や皮膚・粘膜に触れさせないこと。**
火傷やケガのおそれがあります。

使用上について

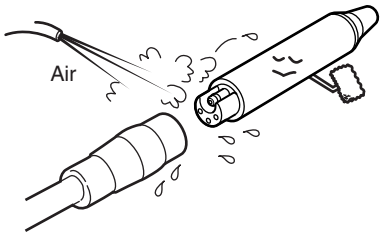
⚠注 意

- **パワーコントローラーは患者の知覚状況や歯石の取れ具合などにより適宜調節すること。**
  歯牙を痛めるおそれがあります。
- **常にボトルの中に洗浄液があることを確認すること。**
  洗浄液なしで使用するとチップの先端がすぐに発熱します。
- **ボトルの中に入れる洗浄液の温度は 35℃を超えないこと。**
  火傷をするおそれがあります。

- **ボトルを本体にセットするときは、セットした後、水濡れがないことを確認してから使用すること。**
  感電や火災のおそれがあります。
- **治療が終わったら最低 20 秒間、最大流量の清浄水で本体の洗浄液が通る部分（洗浄液ライン）を洗浄すること。**
  細菌などによる感染のおそれがあります。
- **術後のハンドピース・チップ・CT レンチは洗浄、消毒および滅菌を行うこと。**
  細菌などによる感染のおそれがあります。



- **ハンドピースを接続させる前にHPケーブルのコネクタをエアーで乾燥させること。**
- **ハンドピースは洗浄、消毒および滅菌後充分に乾燥させること。**
  感電のおそれがあります。



- **ハンドピースは HP ホルダーに確実に挿入し、保持させること。**
  HPケーブルを引っ掛けるなどによりハンドピースが落下し、下肢などに傷害を受けるおそれがあります。
- **この取扱説明書に記載の用途以外には使用しないこと。**
- **歯科医療有資格者以外は使用しないこと。**

保守・点検について

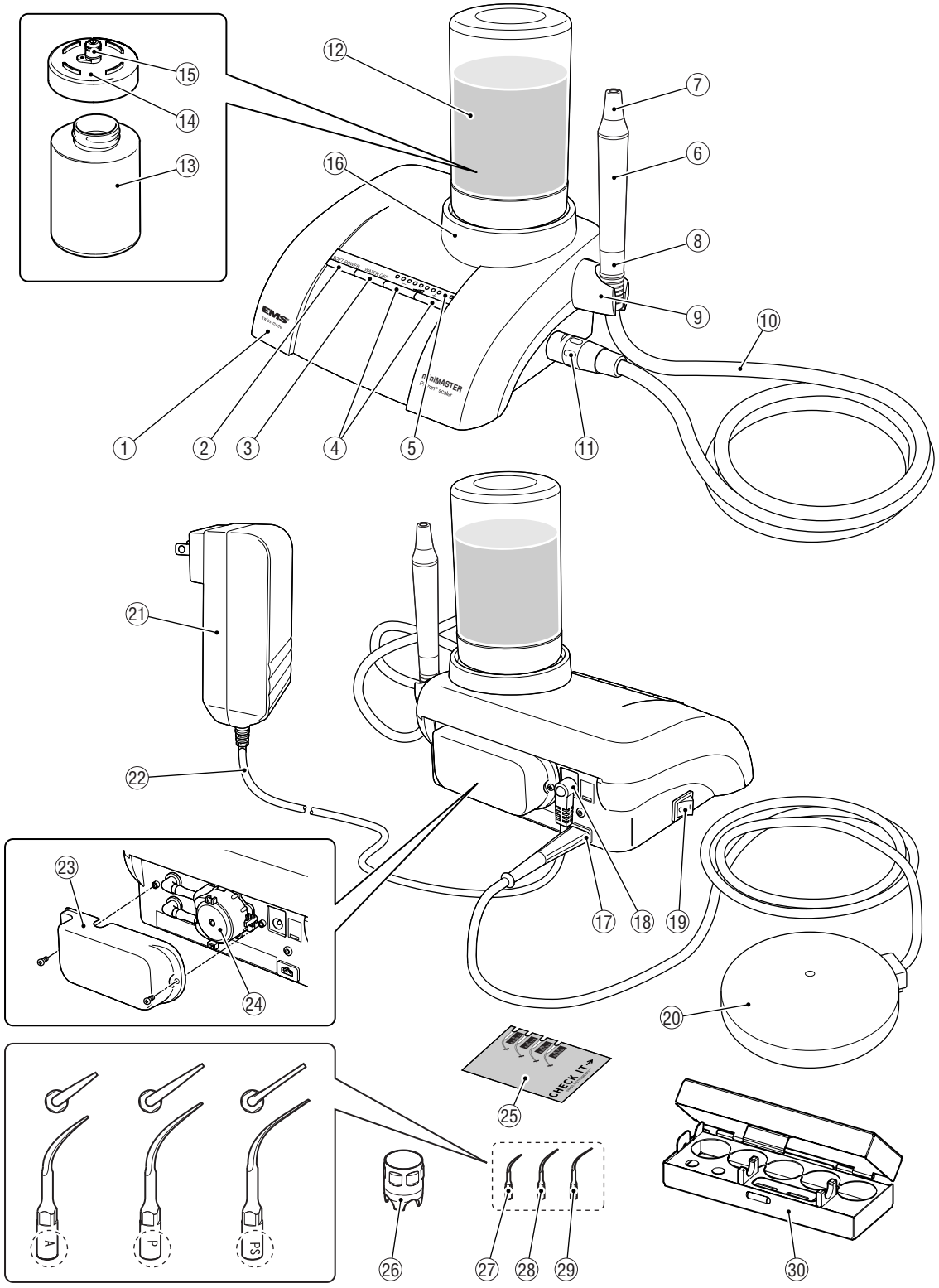
⚠警 告

- **液送ポンプの点検・交換以外の分解・修理や改造は絶対に行わないこと。**
  異常動作によるケガや感電のおそれがあります。
- **本器内部の点検・交換・修理は資格のある専門家に依頼すること。**
  異常動作によるけがや感電のおそれがあります。

⚠注 意

- **スケーラ用チップなどの消耗品は必ず弊社純正品を使用すること。**
  類似品や純正品を加工して使用された場合、チップの破損、また器械が異常な動作をしたり、故障するおそれがあります。

2 各部の名称


15
14
13
12
16
7
6
8
9
10
1
2
3
4
5
11
21
22
23
24
17
18
19
20
CHECK IT
25
A
P
P3
26
27
28
29
30

① 本体（外装）
② ソフトパワーボタン（SOFT POWER）
③ ウォーターオフボタン（WATER OFF）
④ パワーコントローラー（－ ＋）
⑤ インジケーター（LED10個で構成）
⑥ ハンドピース（HP）
⑦ ハンドピースキャップ（HPキャップ）
⑧ ハンドピースコネクタ（HPコネクタ）
⑨ ハンドピースホルダー（HPホルダー）
⑩ ハンドピースホース（HPホース）
⑪ 液量調節ノブ
⑫ ピエゾンマスター600ボトルセット（350mL）
⑬ ボトル本体
⑭ ボトルスクリューキャップ
⑮ ボトルスクリューキャップ用Oリング
⑯ ボトルホルダー
⑰ フットスイッチソケット
⑱ アダプタコードソケット
⑲ 電源スイッチ
⑳ フットスイッチ
㉑ ACアダプタ
㉒ アダプタコード
㉓ リヤカバー
㉔ 液送ポンプ
㉕ チップウェアガイド
㉖ CTレンチ
㉗ チップA※
㉘ チップP※
㉙ チップPS※
㉚ ステリボックス（5H）

※ 名称は各チップに表示されています。

3 設置と接続のしかた

●「設置と接続」についての ⚠警 告 および ⚠注 意 を守ってください。

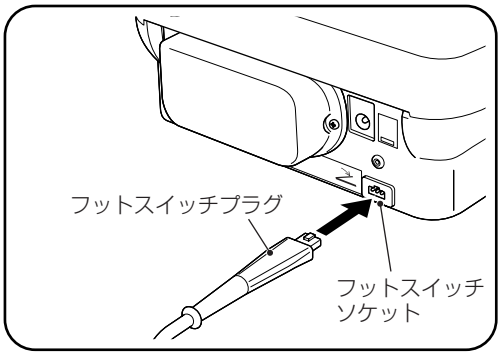
設置について

注記 近くにコンピュータやLANケーブルがある場合、それらに影響を及ぼすことがあります。また、ラジオやテレビなどにノイズが入ることがあります。

接続について

1.フットスイッチの接続

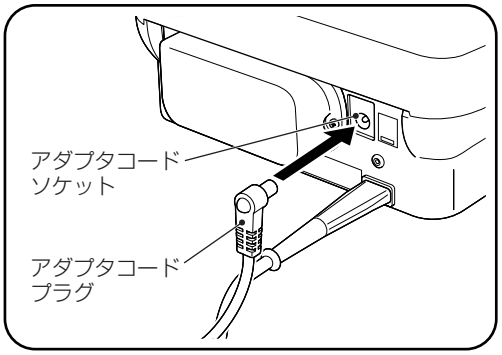
フットスイッチのプラグをフットスイッチソケット（ ⊿ マーク側）に接続してください。



2.ACアダプタの接続

① アダプタコードのプラグをアダプタコードソケットに接続してください。

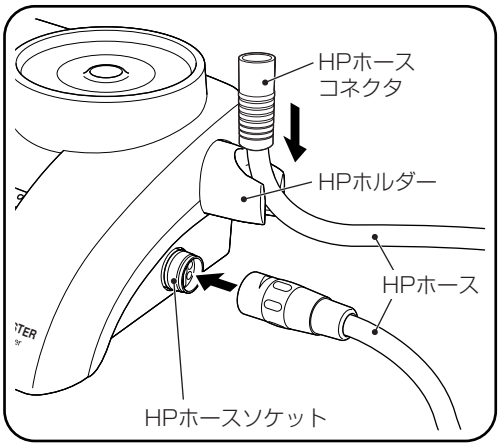
② ACアダプタを交流100Vのコンセントに接続してください。



3.HPホースの接続およびHPホルダーへの収納

① HPホースをHPホースソケットに接続してください。

② HPホースコネクタを本体のHPホルダーに収納してください。
使用しないときはHPホースコネクタをHPホルダーに収納しておきます。
HPホルダーは自由に傾きますのでお好みの角度でご使用ください。



4 操作のしかた

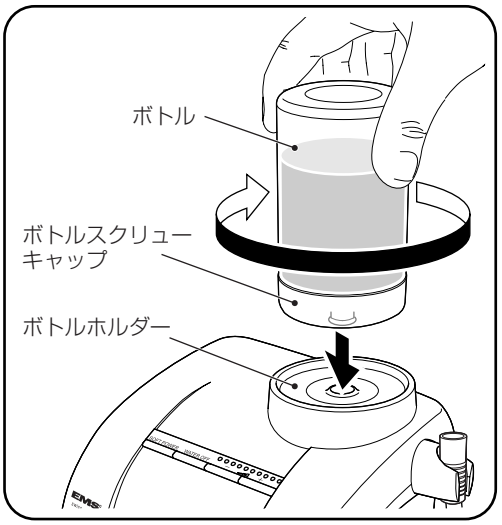
●「使用上」についての ⚠**警 告** および ⚠**注 意** を守ってください。

1.ボトルの取り付け

① ボトルに洗浄液を入れ、ボトルスクリューキャップを確実に締めます。

② シンクなどでボトルを逆さにし漏れないことを確認してください。(構造上、ボトルスクリューキャップ先端から数滴程度の滴下はあります。)

③ ボトルをボトルホルダー上で逆さにし、時計回りに回しながら装着してください。



注記

- ボトルスクリューキャップとボトルホルダーには、ほこりなどが付着しないようにしてください。
- ボトルホルダーに装着したときに、漏れがひどい場合はボトルスクリューキャップ用Oリングをチェックしてください。
- ボトルに入れる水は飲用水、または蒸留水、生理食塩水や水溶性の洗口剤・含嗽剤などが使用できます。

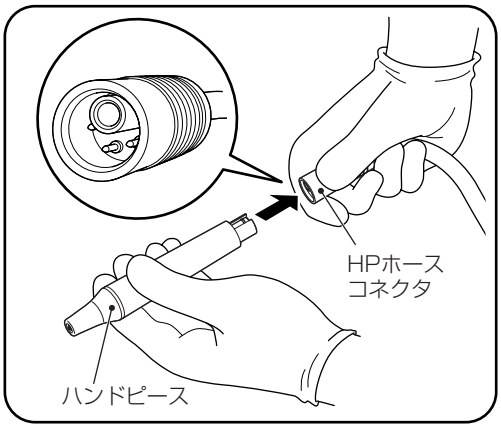
参照 ボトルスクリューキャップ用Oリングについては「5.保守・点検」(P.17) をご覧ください。

2.ハンドピースの接続

ハンドピースをHPホースコネクタに接続してください。

注記

- ハンドピースとHPホースを接続させる前に水滴を拭ってエアーなどでHPホースコネクタを乾燥させてください。
- HP ホースを強い力で引っ張ったり、ねじったりしないように使用してください。



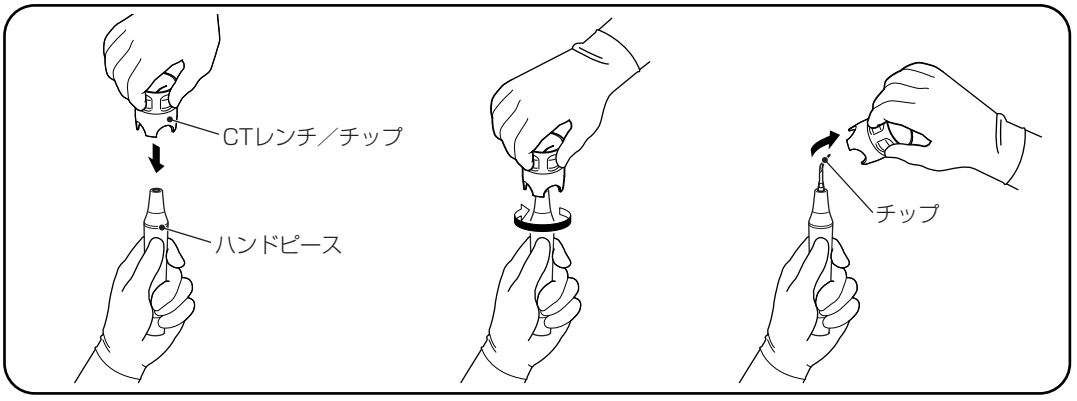
参考 付属のハンドピースは洗浄液として生理食塩水などの浸食性のある液も使用できます。

参照 生理食塩水や洗口剤・含嗽剤などを使用された後は、必ずハンドピースおよび本体の洗浄液が通る部分（洗浄液ライン）を洗浄してください。
詳しくは「使用後の処置」(P.14) をご覧ください。

3.チップの取り付け

① 処置に適したチップを使ってください。

② ハンドピース先端にチップを合わせて軸が斜めにならないように、真直ぐにねじ込んでください。



注記

- チップの締め付けは、付属の CT レンチを用いて最後まで締めた後、更に CT レンチを 1/4 回転させます。
- CT レンチ以外の工具でチップを取り付けないでください。
- 強酸性水および生理食塩水は長時間チップに接触するとステンレス製のチップを腐食させます。ご使用後は直ちに水で洗浄して、長時間の接触をさけてください。

参照 チップの洗浄については「使用後の処置」（P.14）をご覧ください。

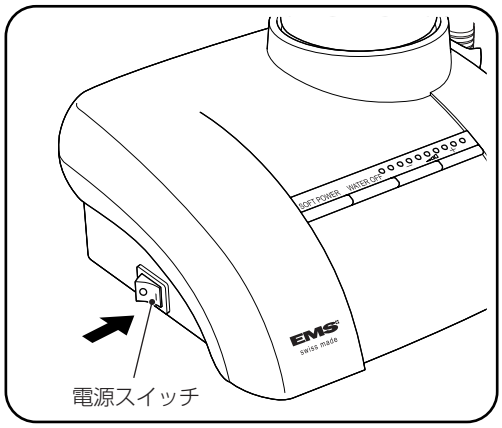
③ チップの形状に沿って CT レンチを抜き取ってください。

4.モード選択とパワーコントローラー

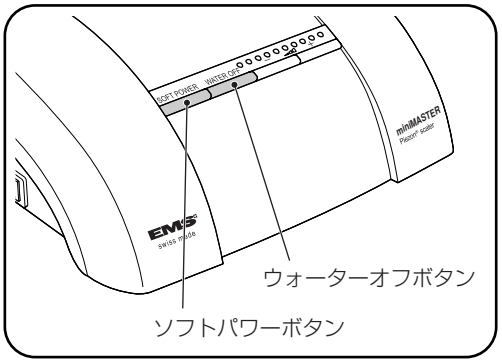
① 本体左側面の電源スイッチを「｜」側に押して、ON にしてください。
インジケーターの左側の LED が 1 個点灯し、最小パワーの設定になります。

参考

HP ホースが正常に接続されていない場合、電源スイッチを押しても LED が点灯しません。HP ホースの接続を確認してから再度、電源スイッチを押してください。



② モードを切り替えてください。
本器にはスタンダードモード、ソフトパワーモード、ウォーターオフモードの３種類のモードが内蔵されています。



スタンダードモード：
電源投入時は、パワー調整が 10 段階まで行えるスタンダードモードが設定されています。

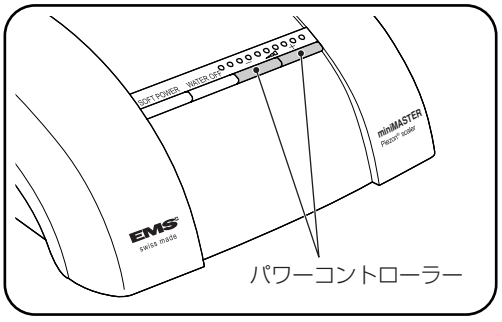
ソフトパワーモード：
ソフトパワーボタンを押すとインジケーターの左から６番目の LED が追加点滅し、パワー調整が５段階までに限定されるソフトパワーモードに設定されます。
ソフトパワーボタンをもう 1 度押すと解除され、スタンダードモードに戻ります。

ウォーターオフモード：
ウォーターオフボタンを押すと、点灯していたインジケーターのLEDがすべて点滅し、フットスイッチを踏み込んでも洗浄液が供給されないウォーターオフモードに設定されます。
ウォーターオフボタンをもう 1 回押すと解除され、スタンダードモードに戻ります。

注記 ソフトパワーモードはパワーを限定したいときにご使用ください。ウォーターオフモードはやむを得ず超音波振動だけさせたいときだけご使用ください。チップが発熱するので、1 秒以内のごく短時間のみご使用ください。

② パワーコントローラー「－ ◿◢ ＋」でパワーを調整してください。
・パワーを弱くするとき：「－」を押します。
・パワーを強くするとき：「＋」を押します。

※ 電源投入時は、最小パワーが設定されています。



モード	調整範囲	インジケーター
スタンダードモード	1～10段階	調整可能範囲
ソフトパワーモード	1～5段階	調整可能範囲
ウォーターオフモード	1～10段階	調整可能範囲

5.フットスイッチ

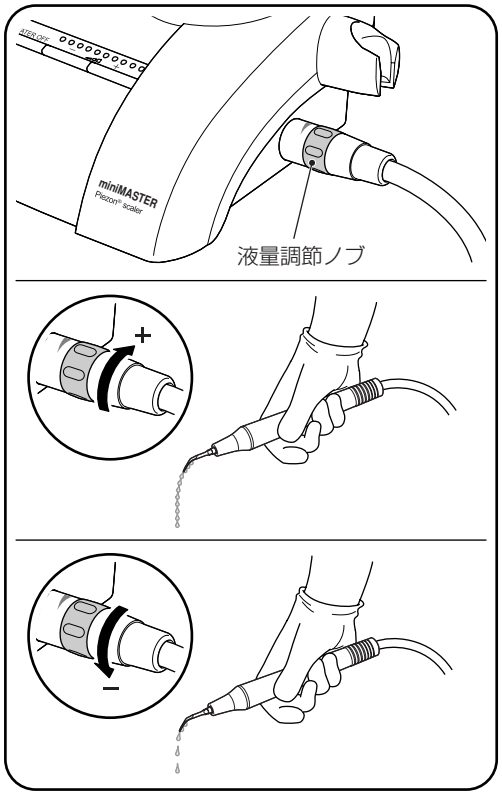
① ハンドピースをHPホルダーから取り外してください。
フットスイッチの踏み込みは二段階式になっています。
・踏み込み一段階：注水のみ
・踏み込み二段階：注水＋超音波振動

参考 ウォーターオフモードのときは、フットスイッチの踏み込みや液量調節ノブに関係なく洗浄液はOFFになります。

6.液量調節

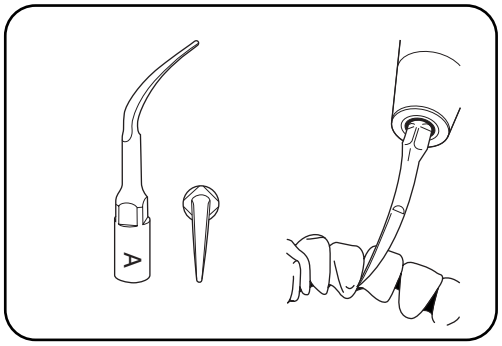
① フットスイッチを一段階踏み込みながらHPホースの液量調節ノブを回します。（右図の「＋」方向に回すと水量が増え、「－」方向に回すと水量が減ります。）

注記
- 洗浄液の液量は、おおよそ霧状に途切れることなく安定して液が噴霧される量が必要です。このときチップ先端が十分に冷却されます。
- 液量調節ノブを「－」方向に回しきると閉状態になり、洗浄液がでなくなります。



スケーリングシステム

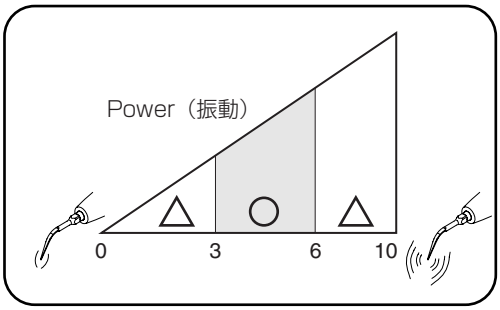
チップA



チップAは歯面および歯間部の歯石除去用のチップです。
歯間部のスケーリングの場合は、歯牙を叩かないようにハンドピースを垂直に持って歯間部に挿入してください。

1.使用条件

◆ **パワー調整**
パワーは3〜6に設定し歯石やプラークの沈着が大量の場合、高く（6〜10）して使います。ただし、知覚過敏の患者ではパワー設定を低く（0〜3）して使用します。

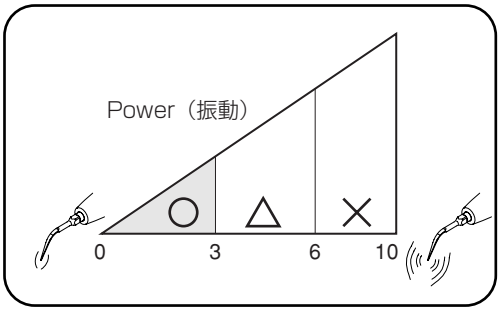


◆ **液量**
液量はチップを振動させたとき、細かい霧状になる程度に調整します。また、歯牙やチップを十分冷却するため過剰なバキュームの使用を避けます。

◆ **フットスイッチ**
一段階目で水量を調整した後、二段階目で使用してください。

2.使用条件

チップP

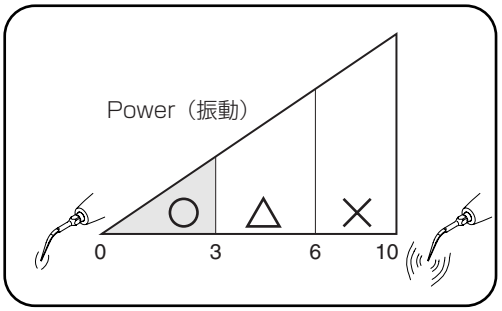


◆ **パワー調整**
パワーは0〜3に設定し、歯石が大量に付着している場合でも3〜6の範囲で使用します。

◆ **液量**
最大にセットしてください。その後、適宜調整してください。歯牙やチップを十分冷却するために過剰なバキュームの使用を避けます。

◆ **フットスイッチ**
二段階で使用してください。
・一段階：注水のみ
・二段階：注水＋超音波振動

チップPS



◆ **パワー調整**
パワーは０～３に設定し、歯石が大量に付着している場合でも3～6の範囲で使用します。

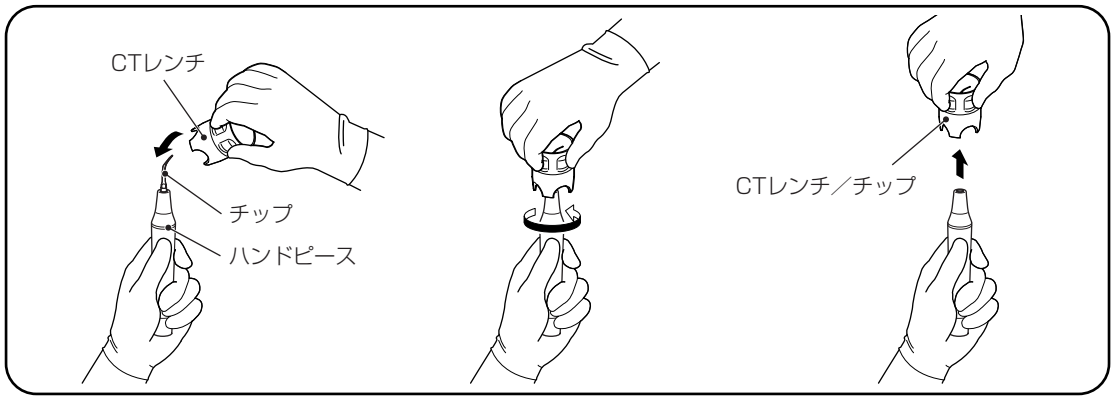
◆ **液量**
最大にセットしてください。その後、適宜調整してください。歯牙やチップを十分冷却するために過剰なバキュームの使用を避けます。

◆ **フットスイッチ**
二段階で使用してください。
・一段階：注水のみ
・二段階：注水＋超音波振動

使用後の処置

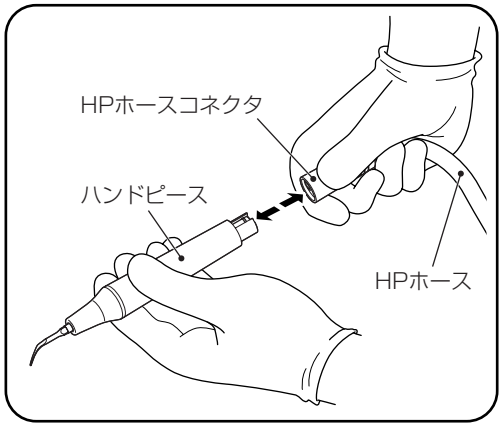
1.チップの取り外し

CT レンチを使用して取り外してください。



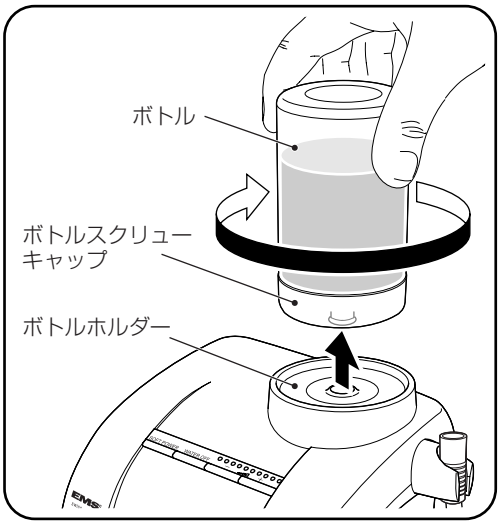
2.ハンドピースの取り外し

ハンドピースをHPホースから外す際は、HPホースを持たずにHPホースコネクタを持って取り外してください。



3.ボトルの取り外し

ボトルを時計回りに回しながら取り外してください。(反時計回りに回すとボトルスクリューキャップが外れるおそれがあります。)



注記 治療が終わったら最大流量の清浄水で最低 20 秒間、本体の洗浄液が通る部分（洗浄液ライン）を洗浄してください。

参照 洗浄液ラインの洗浄については次項をご覧ください。

◆ **本体の洗浄液ラインの洗浄**

① ボトルに満杯の水を入れ、ボトルホルダーに装着してください。

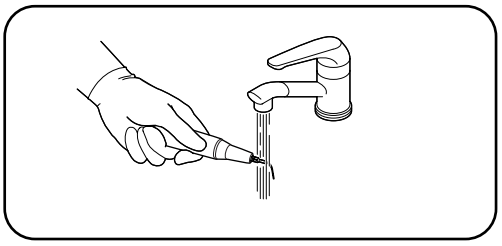
② HP ホースの液量調節ノブを最大流量（「＋」方向に回しきる）にしてください。

③ フットスイッチを踏み込み、最低20秒間水を流してください。流路の汚れや詰まりを防ぐことができます。

注記 HP ホースは、オートクレーブ滅菌できません。

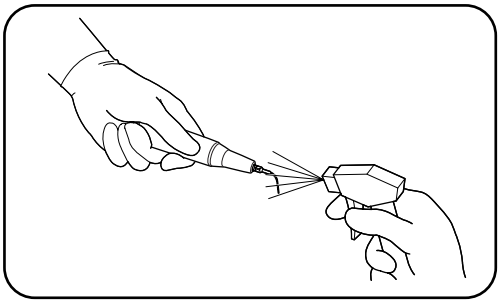
◆ **ハンドピースやチップ、CT レンチの洗浄、消毒**

① ハンドピースにチップを装着したまま流水ですすいでください。

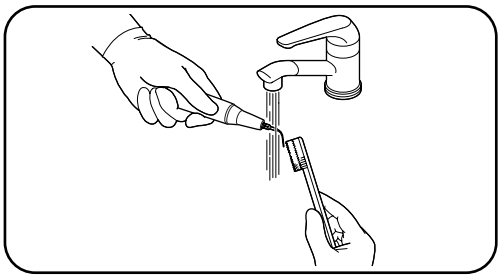


注記 チップを装着したままHPホースから外す場合は、チップでケガをしないように注意してください。

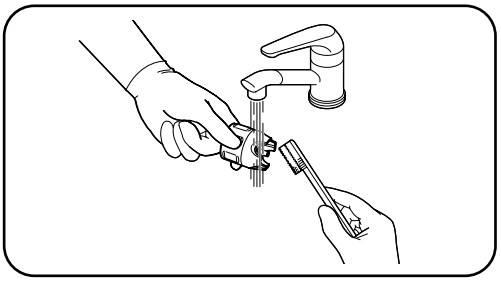
② 消毒用エタノールで噴霧もしくは湿式清拭してください。



③ 噴霧もしくは湿式清拭後、流水下でナイロンブラシなどを用いてチップ先端を洗浄してください。



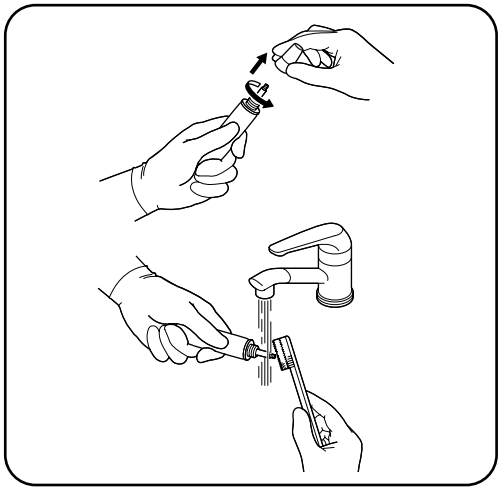
④ ハンドピースからチップをCTレンチで取り外した後、チップ内部のネジ部の汚染物も洗浄してください。ネジ部を流水下でナイロンブラシなどを用いて洗浄してください。



⑤ ハンドピースは先端のHPキャップをはずし、ノズル部を流水下でナイロンブラシなどを用いて洗浄してください。

⑥ 滅菌処理前に消毒されたチップを流水ですすいでください。

注記 消毒液はハンドピースおよびCTレンチを損傷するおそれがありますので浸さないでください。



◆ **ボトル、ボトルスクリューキャップ**

耐熱温度は95℃です。煮沸滅菌はできません。

注記 ボトルには治療で用いる液のみを入れてください。

参照 詳しくは「適切な清掃、消毒、滅菌方法」（P.21）をご覧ください。

◆ **ハンドピースやチップ、CTレンチの滅菌**

使用後は常にハンドピース、チップ、CTレンチを135℃以下で最低3分間オートクレーブ滅菌を行ってください。（ケミクレーブや乾熱滅菌器は使用しないでください。）

付属品は滅菌袋に入れるか、ステリボックス（5H）に入れオートクレーブ滅菌してください。

※ チップのみの場合は、ケミクレーブ、薬液消毒・オートクレーブ滅菌が可能です。ただし、薬液処理後は充分に水洗を行い、乾燥してください。

5 保守・点検

●「保守・点検」についての ⚠**警 告** および ⚠**注 意** を守ってください。

本体の清掃について

清掃は中性洗剤（研磨材を含まない物）を用い、柔らかな布で拭いてください。（シンナー・アセトンなどの有機溶剤は使用しないでください。）

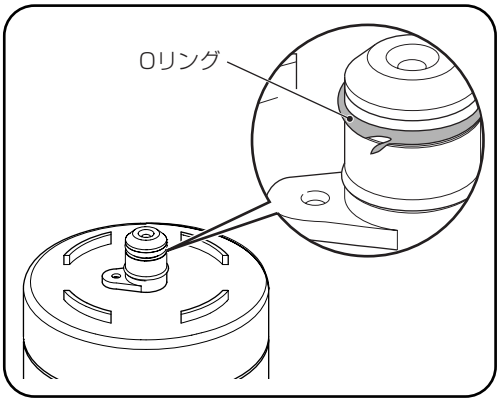
注記
- 本体は水洗いに対応していません。また滅菌処理もできません。
- 本体をクレンザーやスチールウール入りスポンジで磨かないでください。表面が損傷します。

ハンドピースについて

注記 生理食塩水や洗口剤・含嗽剤などの薬液などを使用された後は、必ずハンドピースおよび本体の洗浄液が通る部分（洗浄液ライン）を洗浄してください。また、使用されたチップも水で洗浄してください。放置するとさびの原因になります。

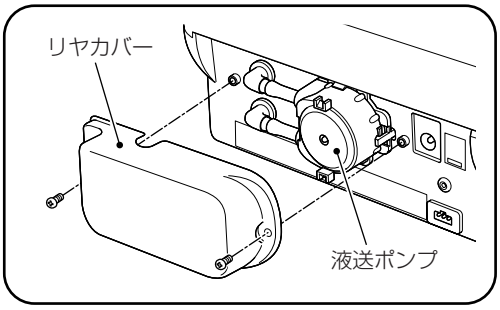
ボトルスクリューキャップ用Oリングについて

O リングはボトルの使用に伴い摩耗･損傷します。本体の下に液漏れを発見した場合、またはOリングの傷みを発見した場合は、すぐにO リングを交換してください。



液送ポンプの交換ついて

本体の液送ポンプは消耗部品です。洗浄水の供給が減ってきたら液送ポンプを交換してください。取り替え方法は、別売りのミニマスター液送ポンプ（取替用）の説明書をお読みください。



リヤカバーについて

液送ポンプ交換･点検後は、必ずリヤカバーを装着してください。外したまま使用されますと液送ポンプが外れてしまいます。

チップの摩耗について

チップは使用することにより摩耗を生じ短くなります。作業部分は最先端部であり、摩耗したチップを用いると、性能が発揮できません。
チップA、P、PSの交換時期については、「チップウェアガイド」（Tip Wear Guide）を用いて確認してください。チップを重ねてラインより短くなったときは、チップを交換してください。

⚠注 意 チップは必ず純製品を使用してください。
他社製チップを使用するとミニマスター本体に損傷を与えるおそれがあるほか、チップの異常振動や亀裂、瞬間的な破損など予測できない事象などにより術者、患者に危害を与えるおそれがあります。

保管について

本器を長期間使用しないときは、すべての洗浄液ライン内の洗浄液を排出しボトルスクリューキャップおよびボトルホルダーに、ほこりなどが付着しないように保管してください。

6 異常を感じたら

使用中、機器に異常を感じたときは使用を中止し、点検・修理を依頼してください。なお、下記のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度調べてください。

状　態	点検事項・処置
電源スイッチをONにしてもインジケーターのLED（左端）が点灯しない	① ACアダプタは電源コンセントに接続されていますか？ ② 電源コンセントが抜けていませんか？ ③ 改善しない場合は、本体の修理を依頼してください。
フットスイッチを踏んでも洗浄液がでない	① 電源スイッチをONにして、インジケーターが点灯していますか？ ② 液量調整ノブが閉状態になっていませんか？ ③ ウォーターオフモードになっていませんか？ ④ ボトルは正しく取り付けられていますか？ ⑤ 本体・HPホース・ハンドピースは確実に接続されていますか？ ⑥ 本体・フットスイッチは確実に接続されていますか？ ⑦ ハンドピースを外してコネクタ側からエアーをあてて、詰りがないかチェックしてください。万一、詰まっている場合は、ハンドピースの修理を依頼してください。 ⑧ リヤカバーが外れたり、ネジがゆるんだりしていませんか？ ⑨ 改善しない場合は、本体の修理を依頼してください。

状　態	点検事項・処置
フットスイッチを踏み込んでも超音波が発振しない	① 電源スイッチを ON にして、インジケーターが点灯していますか？ ② フットスイッチは二段階踏み込んでいますか？ ③ 本体・HP ホース・ハンドピースは確実に接続されていますか？ ④ 本体・フットスイッチは確実に接続されていますか？ ⑤ 改善しない場合は、本体の修理を依頼してください。
スケーラの振動に異常が感じられる	① 本体・HP ホース・ハンドピース間が確実に接続されていますか？ ② チップが正しく取り付けられていますか？ ③ チップの摩耗や折れ曲がりやクラックがないかをチェックしてください。必要であれば交換してください。 ④ 水の供給を止め、チップの先端を水の中に 1 ～ 2mm つけ、パワーコントローラーでパワー設定を最小にし、フットスイッチを踏み込むと、さざ波が水の中に発生しますか？また、徐々にパワーを強くすると波が大きくなりますか？ ⑤ ハンドピースの先端ネジ部の摩耗や先端金具の変形があればハンドピースを交換してください。 ⑥ 改善しない場合は、ハンドピースの修理を依頼してください。
ハンドピースと HP ホース間の水漏れ	① HP ホースの修理を依頼してください。
水漏れ	① 確実にボトルホルダーへに差し込まれていますか？ ② ボトルスクリューキャップ用 O リングが摩耗・損傷していれば交換してください。 ③ 本体・ハンドピース・HP ホース間が確実に接続されていますか？ ④ 改善しない場合は、HP ホースの修理を依頼してください。

以上の部品を点検、交換しても正しく作動しない場合は電子部品を交換する必要がありますので、修理を依頼してください。ただし、保証期間内でも次の場合は有償修理となります。

・誤用、乱用および取扱い不注意による故障･損傷。
・不当な修理または改造による故障･損傷。
・火災、地震、水害、その他の天災地変および異常電圧による故障・損傷。
・消耗品および付属品のお取り替えの場合。
・保証書の提示がない場合および保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

修理依頼時は本体・付属品は取扱説明書に従って清掃、消毒および滅菌をおこなってください。

7 仕様

電撃に対する保護の形式による分類	クラスⅡ機器	
電撃に対する保護の程度による装着部の分類	B F形装着部	
電源入力	ACアダプタ	AC100～240V、50/60Hz、550mA
	本体	DC24V、1A、24W
高周波最大出力	8W	
周波数および超音波発生の形式	24～32kHz（圧電型）	
ポンプ最大流量	50mL/分	
外形寸法（本体）	約W213×D180×H96(mm)	
本体質量	約1.3kg	

※ 本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

8 商品の構成および別売品

商品の構成

◆ **セット構成品**

名称	個数	備考
本体	1	
液送ポンプ（本体に内蔵）		
ACアダプタ	1	
フットスイッチ	1	
ハンドピースホース	1	
ピエゾンマスター600ボトルセット（350mL）	2	
チップA	1	CTレンチ付
チップP	1	CTレンチ付
チップPS	1	CTレンチ付
ハンドピース	1	
ステリボックス（5H）	1	
医療電気機器の使用上の注意事項	1	
保証書	1	
取扱説明書	1	
添付文書	1	
チップウェアガイド（Tip Wear Guide）	1	

◆ **別売品（オプション）**

名称
液送ポンプ（ミニマスター専用、取替用）

9 保証について

本製品は厳重な検査を経て出荷されておりますが、保証期間内（お買い上げ日より 1 年間）に正常な状態において万一故障した場合には無償で修理いたします。但し、消耗品については保証期間内でも有償になります。詳しくは添付の保証書をご覧ください。

10 適切な清掃、消毒、滅菌方法

		清浄水＋ブラシ	消毒液への浸漬 ※1	消毒用エタノール噴霧 ※1	オートクレーブ滅菌 ※2	ケミクレーブ滅菌	乾熱滅菌	EOG滅菌	備考
本体	内部洗浄液ライン	○	×	×	×	×	×	×	20 秒以上
	本体表面	×	×	×	×	×	×	×	中性洗剤で拭き取り
HP ホース洗浄液ライン		○	×	×	×	×	×	×	20 秒以上
ハンドピース	内部洗浄液ライン	○	×	×	○	×	×	×	20 秒以上
	ハウジング	○	×	○	○	×	×	×	
チップ		○	○	○	○	○	○	×	
CT レンチ		○	×	○	○	×	×	×	
ボトルセット		○	×	○	×	×	×	×	耐熱温度 95℃
ステリボックス		○	×	○	○	×	×	×	

※1：消毒後、清浄水ですすぐ
※2：135℃以下3分以上

世界の歯科医療に貢献する
株式会社 松風
本社●〒605-0983京都市東山区福稲上高松町11・TEL(075)561-1112㈹